

## ◎飲酒

毎年、各地で短時間での多量の飲酒（イッキ飲み等）により急性アルコール中毒になり、救急車で病院に運ばれるケースが発生しています。急性アルコール中毒になると吐き気、言語障害などの症状をおこすだけでなく、意識喪失から死に至る場合もあります。酒の酔い方には個人差がありますので、自分の体質や体調をよく理解し、まわりからすすめられても無理をしないで断りましょう。

### ■未成年の飲酒・飲酒の強制について

未成年が飲酒すること・未成年に飲酒をすすめることはもちろん、それを看過することも重大な違法行為です。また、相手が未成年かどうかにかかわらず、飲酒の強制はハラスメントであり、許されないことです。

未成年者の飲酒や、未成年との飲酒が発覚した場合は、他の違法行為や迷惑行為同様、大学として厳しく処分します。処分により、譴責、停学、退学等の学籍上の罰を受けることもありますので、十分に注意してください。

## ◎ドラッグ

薬物を始めるきっかけは、繁華街で誘われて、あるいは友人に勧められてというものが多くありますが、一度くらいなら、と興味本位で始めると取り返しのつかないこととなります。

薬物使用は、薬物依存、急性中毒、心身の後遺障害など、脳と心を蝕む大きな危険をはらんでいます。薬物乱用の害は半永久的に続き、治療を行っても完全には回復しません。大切な人生を棒に振ることのないよう、誘いはきっぱりと断りましょう。

麻薬等の違法薬物を使用することは、たとえ一回でも重大な犯罪です。本学は、学生が決して禁止薬物に関わることをないよう強く要請し、このような違法行為に対して厳罰をもって臨みます。

## ◎学生ローン・クレジット

消費者金融や学生ローンを安易に利用してしまう人がいますが、利息が利息を生んで多額の借金になり、学生生活を破綻させることとなりますので十分に注意してください。

クレジットカードは現金がなくても商品が購入できるので非常に便利です。しかし、借金をしていることには変わりありませんので、利用の際は返済についてよく考えてください。

## ◎インターネット

近年インターネットの使用が一般的になり、多くの学生が様々な場面で利用していますが、それに伴いネット上のトラブルも増加し、大学への相談も増えています。誰でも巻き込まれる可能性がありますので、以下のような点に注意して利用しましょう。

### ■被害者にならないために

有料サイトの利用	有料サイトは利用規約をよく確認し、料金体系を理解した上で利用してください。また、請求が来たら、支払い義務があるかどうかよく確認しましょう。
ワンクリック詐欺	HP上のリンクや画像等をクリックしただけで勝手に登録され、利用料金を請求されることがあります。たとえIP アドレス等が登録されても、そこから氏名や連絡先などの個人情報か判明することはありません。身に覚えのない請求は原則として無視してください。
フィッシング詐欺	実在のクレジット会社や銀行になりすまして案内メールを送り、暗証番号などを盗み出す手口です。メール本文中のリンクをクリックすると、フィッシングサイトに誘導される危険性があります。電話や公式HPで確認しましょう。
個人情報の公開によるトラブル	個人情報の公開は思わぬトラブルを引き起こすことがあります。自分自身の情報であっても、むやみな公開は控えましょう。実名や年齢、所属など、個人が特定できる情報を公開する場合には、ネット上の言動にいつそう注意してください。脅しや嫌がらせを受けた例があります。
ストーカー被害	学校名、使用している駅の名前、旅行日程や宿泊先など公開することによりストーキングされる恐れのある情報は公開を控えてください。

### ■加害者にならないために

他人の権利侵害	他人の名誉を傷つけるような発言や他人の個人情報の公開は厳に慎んでください。また、自分の公開している情報が他人の著作権や肖像権、プライバシーを侵害していないか注意することも大切です。裁判に発展した例もあります。
---------	--